

事業報告概要書（公表版）

1 基本情報						
施設名又はグループ名		指定管理者名及び団体概要				
代々木公園（神南一丁目地区）		（指定管理者名） 代々木公園S T A G E S				
		（団体の概要）				
指定期間		代表企業：東急不動産(株)				
R7.2.1～R15.12.31（8年間）		構成企業：東急(株)、(株)石勝エクステリア、(株)東急コミュニティー				
2 施設名		3 収支(単位:千円)				
代々木公園 （渋谷区神南一丁目北側）			令和7年度	令和6年度	令和5年度	公園別支出額
		項目	金額	金額	金額	
		収入 計	29,265	4,462	0	
		内訳	指定管理料	26,748	3,525	
			利用料金	0	0	
			その他収入	2,517	937	
		支出 計	29,265	4,462		
		収支差	0	0	0	
4 管理運営の概要						
○6月に全てのエリアが完成。公園の認知度を上げ、来園を促す取組に注力した。 ○代々木公園A・B地区との連携に向け定例ミーティング、パークミーティングの実施に加え、共同イベントを実施した。 ○着工中に於いては主に植栽や施設について巡視を行い、必要に応じた是正等の処置を行った。 ○屋外アーバンスポーツパークの運営にあたり、安全管理をはじめマナーアップを重視する管理を行った。 ○R8年度以降の地域連携や自主事業を見据えて、地域関係者等とイベントを実施するなどの関係性を築いた。						
5 管理状況						
①維持管理						
○にぎわい広場 天然芝の適切な育成 にぎわい広場について、天然芝育成のための対応を行った。雨天時の閉場に加え、養生実施掲示を行ったうえで曜日を決めながら閉場。来園者への理解を求めた。真夏に関しては、追加の施肥散布に加え、十分な散水も行い健全な育成を促進した。また、芝の管理に特化した本部職員による定期的な観察及び指導を行い、アルバイトスタッフの意識、技術の向上に繋がった。 ○トイレ棟の清掃 清掃は朝・夕2回実施。園内でのイベント実施時など、混雑時はペーパーの補充もこまめに行い、常に快適な状態を維持できるよう努めた。来園者からも清潔なトイレであると、喜んで利用いただけた。 ○園内清掃の徹底 毎日の清掃を徹底し、園内美化に努めた。巡視も兼ねたゴミ拾いは1日2回、イベント等開催時はさらに回数を増やす対応を行った。またベンチ、パーゴラ、テラスのデッキ等は頻繁に雑巾がけとデッキブラシによる清掃を実施。芝や飲食物の汚れなどが残らないように努めた。						
②利用者への対応						
○来園者への対応 初めて訪れる方が多いなか、来園者からの問合せや基本ルールの啓発など、丁寧且つ真摯な態度で対応を行った。 ○屋外アーバンスポーツパークの適切な運営 本公園の特徴の一つでもある屋外アーバンスポーツパークを適切に運営。開場時間中は監視員を常時配置し、安全管理、マナー啓発、場内の清掃管理等を行った。利用者の怪我による救急車の搬送が2回あったが、応急処置も迅速に対応し、事故や大きなトラブルを起こすことなく終えることができた。 ○公園の認知度向上の取組 6月のフルオープン後は、アーバンスポーツをテーマにしたイベントを主軸に自主事業を積極的に実施。また、A・B地区との連動のイベントにおいては、相互のエリアを行き来する仕組みを取り入れるなど、“新しい代々木公園”をアピールすることができた。						
6 利用者アンケート結果						
実施方法：						
施設名	総合満足度	植栽管理	施設の清潔さ	安全・安心	職員の対応	
代々木公園（神南一丁目地区）	3.5	4.2	4.1	3.9	3.4	
7 入園者数の状況（単位：人）						
施設名	当該年度	分析				
代々木公園（神南一丁目地区）	213,596	・6月のフルオープン後は来園者も増え、トータルの来園者は20万人を超えた。 ・来園者の傾向としては、平日はインパウンドの来園、土曜日はランナーなどスポーツ嗜好者、日曜日はファミリー層が多く見受けられた。 ・また、園内でのイベントに限らず、近隣施設でイベントがある際にも来園者は増加傾向にあった。				
合 計	213,596					

代々木公園 (神南一丁目地区)

所在地：渋谷区 開園面積：0.4ha



STAGES IN THE PARK
～感性が刺激あう、野外劇場のような都市型交流空間～

1. 日常業務における管理

6月の全面開園にあたり、日常業務における管理の範囲も変化が及んだ。園内巡視を兼ねたゴミ拾い等に加え、トイレ棟の清掃も加わった事により、清掃の時間を午前午後で調整を行い、美化に努めた。



ベンチ清掃作業中の様子



ゴミ拾い作業中の様子



設置物は正作業中の様子



トイレ棟清掃作業中の様子

2. 公園の認知度向上の取組～イベント実施

アーバンスポーツをテーマにしたイベントを中心に、多種多様なテーマのイベントを開催。また、A・B地区とは合同で2本のイベントを計画～実施。リピーターだけでなく、新規来園者の獲得に繋がった。



毎月月末開催：キッズ向けアーバンスポーツ
無料体験会「LET'S PLAY STREET」の様子



(GW/11月開催)人気講師を招いてヨガや
ピラティスが体験できる人気のウェルネスイベント
「LIFE TUNING DAYS」の様子



(2月開催) A・B地区合同による一般参加型
イベント「モルック大会／体験会」の様子



(3月開催) A・B地区合同によるイベント
「防災ライフフェスタ2026」の様子 (写真は
渋谷警察署協力の車両展示)

3. 植栽関連対応 ①天然芝の管理／②季節の花プロジェクト

「にぎわい広場」の天然芝は、適切なタイミングでの養生、散水、施肥散布を行い、芝育成のための管理を行った。また、「季節の花プロジェクト」として園内にプランターを設置。華やかな彩りを喜ぶ来園者の様子が見受けられた。



芝刈の様子



液肥散布の様子



設置作業中の様子



設置後園内の様子

4. 雪害対応

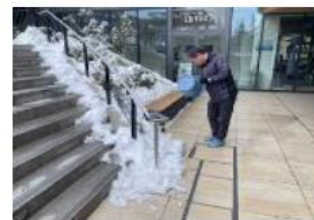
全面開園後、初の降雪が2月にあり除雪作業等に対応。怪我人等出ることなく、安全管理を行う事ができた。



階段除雪
作業中の様子



園路除雪
作業中の様子



塩カル散布
作業中の様子